ヒヤリ・ハット事例収集 第11回集計

全般コード化情報 医療機器の使用·管理 (単純集計·クロス集計)

図4-1.発生月(医療機器)

発生月	件数
1月	147
1月 2月 3月	147
3月	128
14 🗎	0
5月 6月	0
6月	0
7月 8月	0
8月	0
9月	0
10月	0 0 0
11月	0
12月	
月不明	0
合計	422

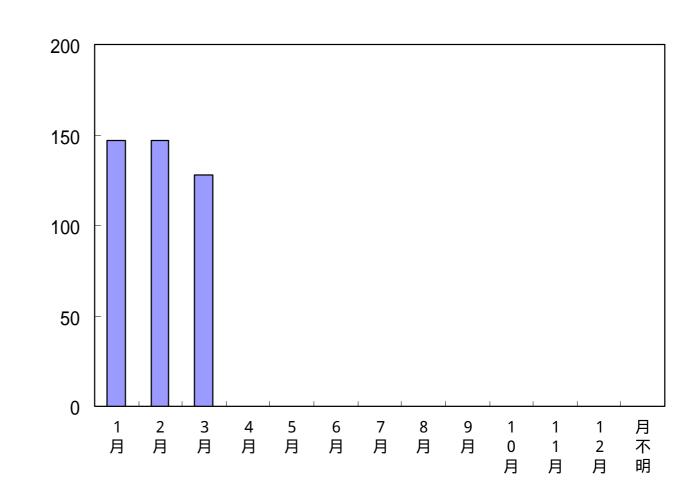


図4-2.発生曜日(医療機器)

曜日	平日	祝祭日	不明
月曜日	56	4	0
火曜日	76	0	0
水曜日	59	1	0
木曜日	57	3	0
金曜日	73	4	0
土曜日	33	21	0
日曜日	2	32	0
曜日不明	1	0	0
合計	357	65	0

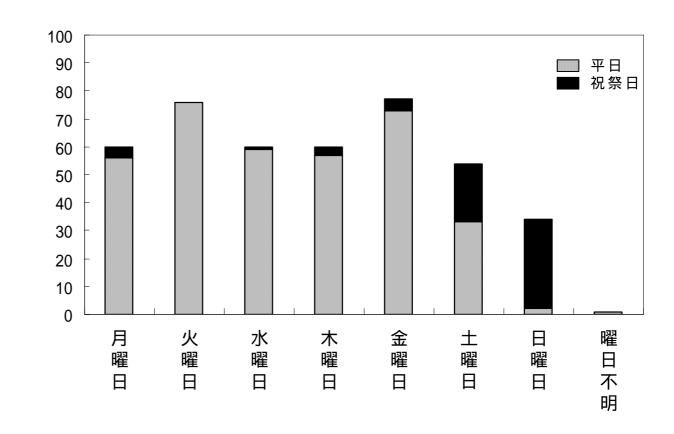


図4-3.発生時間帯(医療機器)

1	発:	生	時	間	帯		件数
0	~	1	時	台			27
2	~	3	時	台			13
4	~	5	<u>時</u>	台			11
6	~	7	<u>時</u>	台			9
8	~	9	時	台			56
1	0	~	1	1	時	台	52
1	2	~	1	3	時	台	32
1	4	~	1	5	時	台	46
1	6	~	1	7	時	台	62
1	8	~	1	9	時	台	31
2	0	~	2	1	時	台	28
2	2	~	2	3	時	台	19
時	間	帯	不	明			36
合	計						422

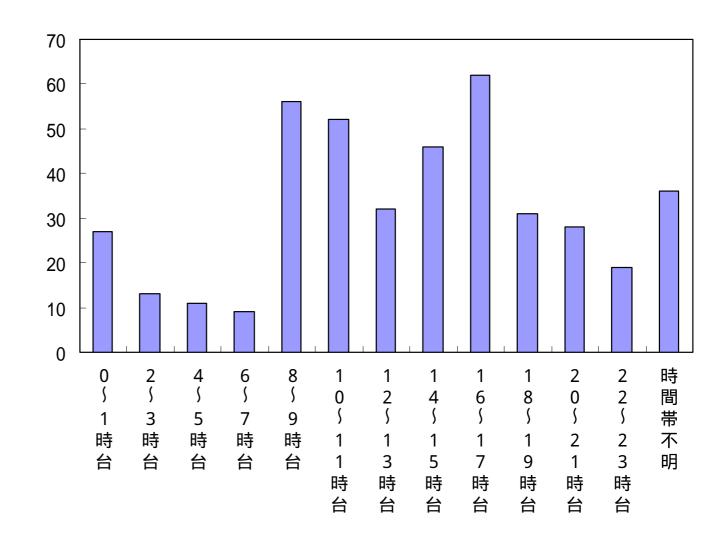


図4-4.発生場所(医療機器)

発生場所	件数
外来診察室	2
外来待合室	1
外来その他の場所	2 1 6 3
救急処置室	3
ナースステーション	4
病室	258
処置室	4
浴室	1
病棟のその他の場所	4
手術室	27
分娩室	1 41
ICU	41
CCU	6
NICU	8
その他の集中治療室	7
検査室	8
機能訓練室	8 7 8 0
IVR治療室	C
放射線撮影室・検査室	4
核医学検査室	C
放射線治療室	2
透析室	23
薬局・輸血部	C
栄養管理室・調理室	C
トイレ	1
廊下	1
階段	C
不明	3 6 1
その他の場所(院内)	6
その他の場所(院外)	
合計	422

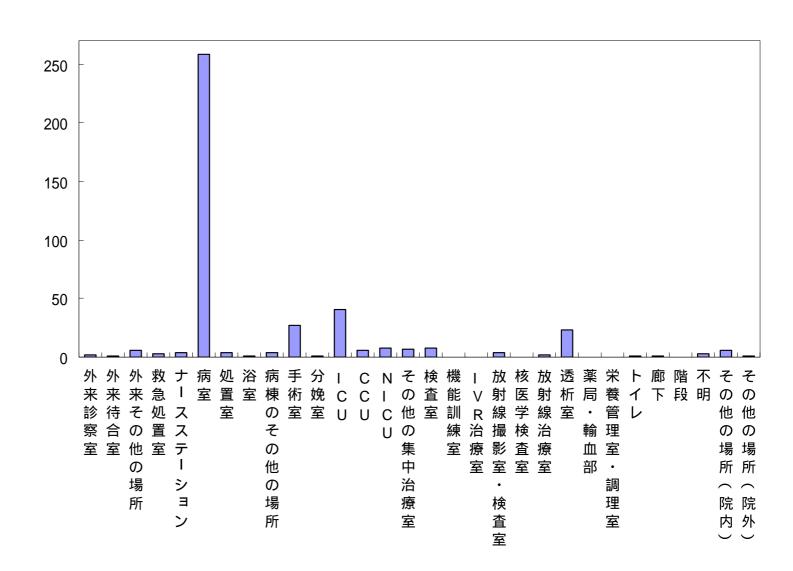


図4-5.患者の性別(医療機器)

性別	件数
男性	231
女性	148
患者複数	2
特定できない	41
合計	422

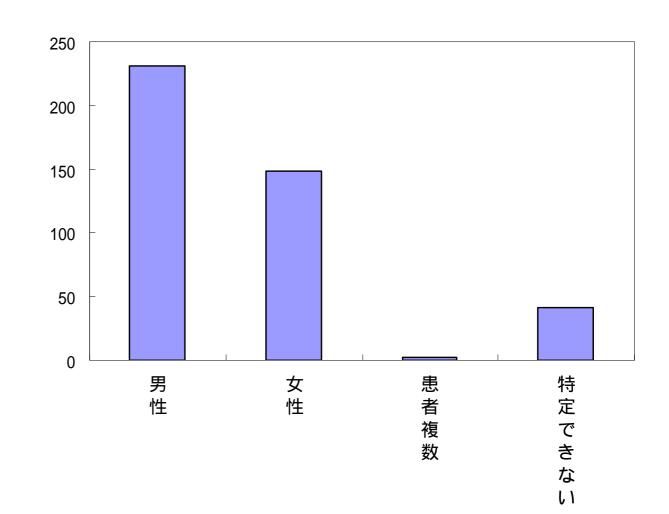


図4-6.患者の年齢(医療機器)

年齢	件数
0~10歳	
11~20歳	16
1 1 ~ 2 0 歳 2 1 ~ 3 0 歳 3 1 ~ 4 0 歳 4 1 ~ 5 0 歳 5 1 ~ 6 0 歳 6 1 ~ 7 0 歳	29 16 30 20 17
3 1 ~ 4 0 歳	20
4 1 ~ 5 0 歳 5 1 ~ 6 0 歳	17
5 1 ~ 6 0 歳	65
	70
71~80歳	76
7 1 ~ 8 0 歳 8 1 ~ 9 0 歳 9 1 ~ 1 0 0 歳	28
	3
101~110歳	0
1 1 1 ~ 1 2 0 歳 1 2 1 ~ 1 3 0 歳 1 3 1 ~ 1 4 0 歳	0
121~130歳	0
	0
141~150歳	0
患者複数	65 70 76 28 3 0 0 0 0 0 2 66
特定できない・不明	66
合計	422

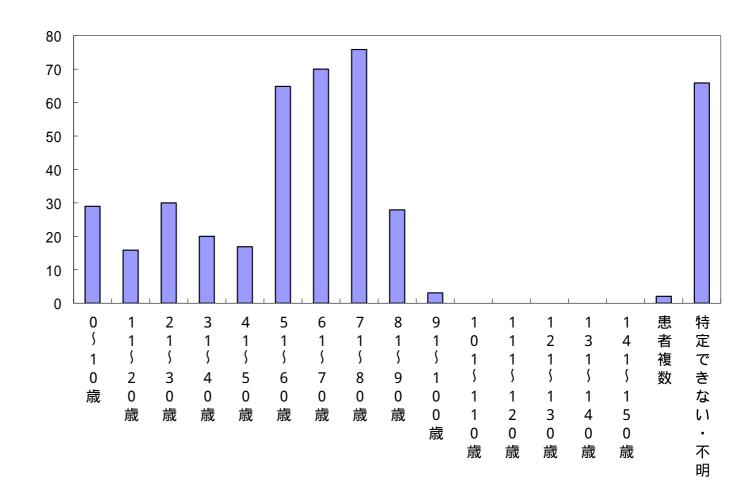


図4-7.患者の心身状態(医療機器)

患者の心身状態	件数
意識障害	57
視覚障害	7
聴覚障害	4
構音障害	14
精神障害	11
痴呆・健忘	7
上肢障害	61
下肢障害	73
步行障害	69
床上安静	127
睡眠中	14
せん妄状態	10
薬剤の影響下	27
麻酔中・麻酔前後	29
障害なし	47
不明	82
その他	54
合計	693

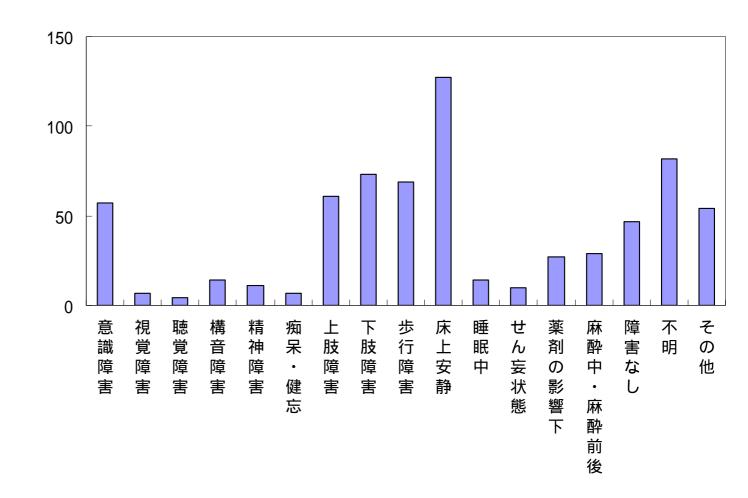


図4-8.発見者(医療機器)

発見者	件数
当事者本人	173
同職種者	177
他職種者	44
患者本人	9
家族・付き添い	7
他患者	0
不明	7
その他	5
合計	422

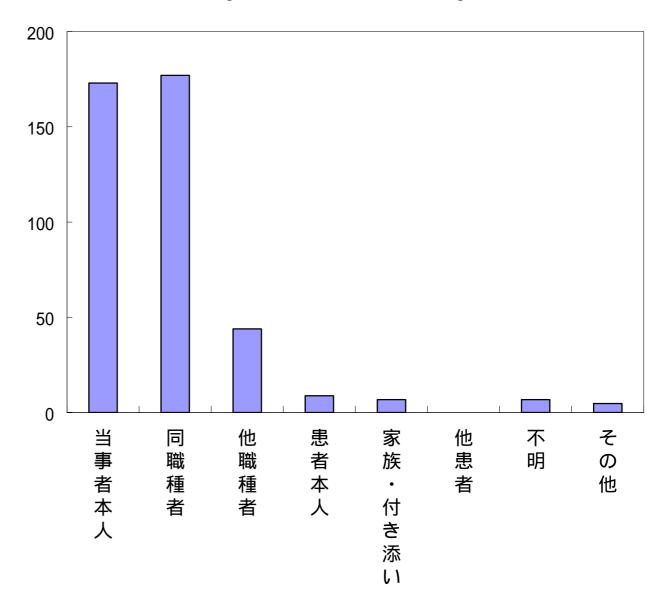


図4-9.当事者の職種(医療機器)

当事者の職種	件数
医師	25
歯科医師	(
助産師	æ
看護師	356
准看護師	12
看護助手	,
薬剤師	(
管理栄養士	(
栄養士	(
調理師・調理従事者	(
診療放射線技師	Į
臨床検査技師	
衛生検査技師	(
理学療法士(PT)	•
作業療法士(OT)	(
言語聴覚士(ST)	(
歯科衛生士	(
歯科技工士	(
視能訓練士	(
精神保健福祉士	(
臨床心理士	(
社会福祉士	(
介護福祉士	(
臨床工学技士	10
児童指導員・保育士	(
事務職員	(
不明	Ç
その他	2
合計	433

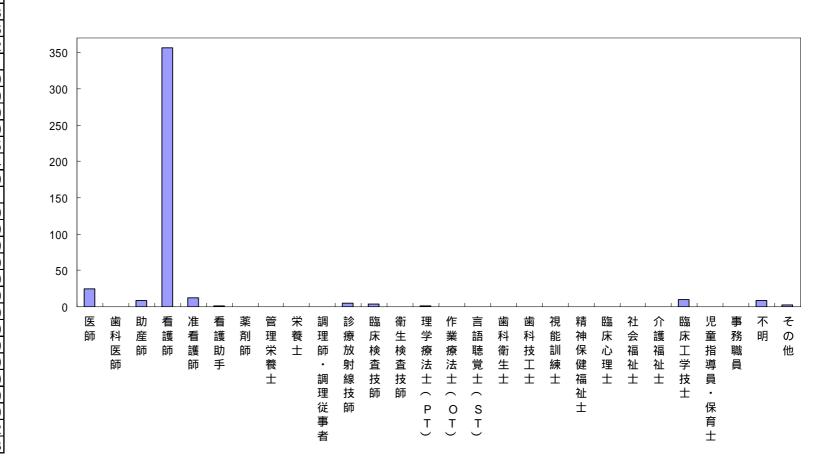


図4-10.職種経験年数(医療機器)

当事者の職種経験年数	件数
0 年	52
1年	53
2年	32
3年	31
4年	23
5年	15
6年	6
7年	6 7
8年	11
9年	12
10年	19
11~20年	66
21~30年30年30年	30
3 0 年超	7
当事者複数	12
年数不明	46
合計	422

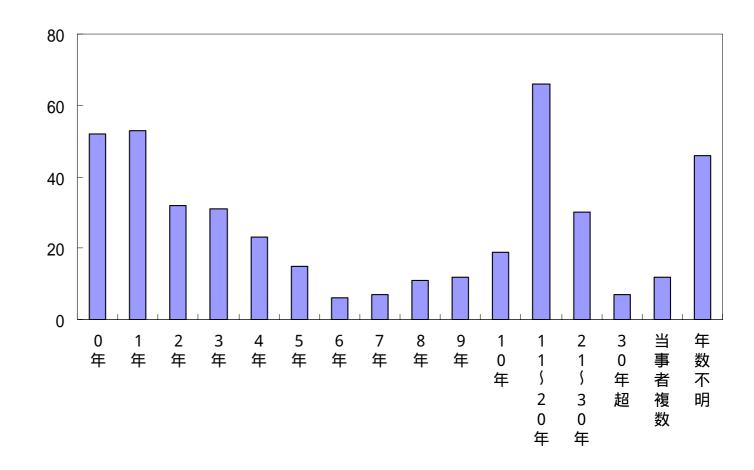


図4-11.部署配属年数(医療機器)

当事者の部署配属年数	件数
0 年	114
1年	85
2 年	51
3 年	23 17
4年	17
5 年	14
6 年	9
7年	3
8年	4
9 年	0
10年	0
<u>10年</u> 11~20年	9 3 4 0 0
2 1 ~ 3 0 年	1
3 0 年超	1
当事者複数	12
年数不明	80
合計	422

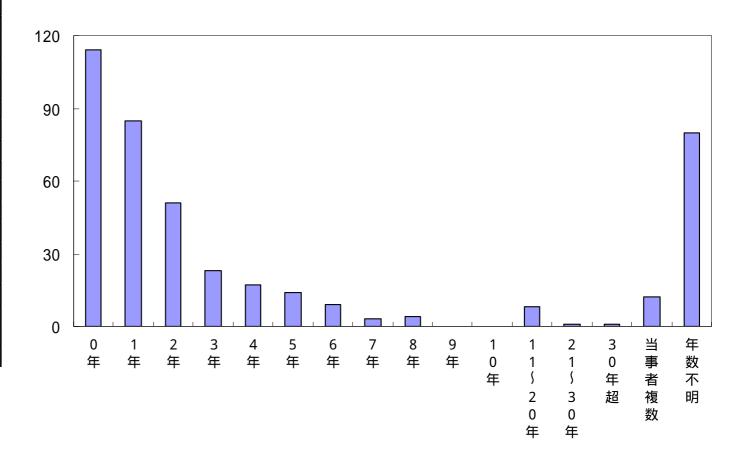


図4-12.発生要因(医療機器)

発生要因	件数
01確認	294
02観察	90
03判断	36
04知識	53
05技術(手技)	42
06報告等	7
07身体的条件	11
08心理的条件	95
11システム	10
12連携	39
13記録等の記載	1
14患者の外見(容姿・	
年齢)・姓名の類似	0
15勤務状況	55
16環境	5
21医療用具(機器)・	
器具・医療材料	108
22薬剤	1
23諸物品	10
24施設・設備	4
31教育・訓練	26
41患者・家族への説明	10
99その他	8
合計	905

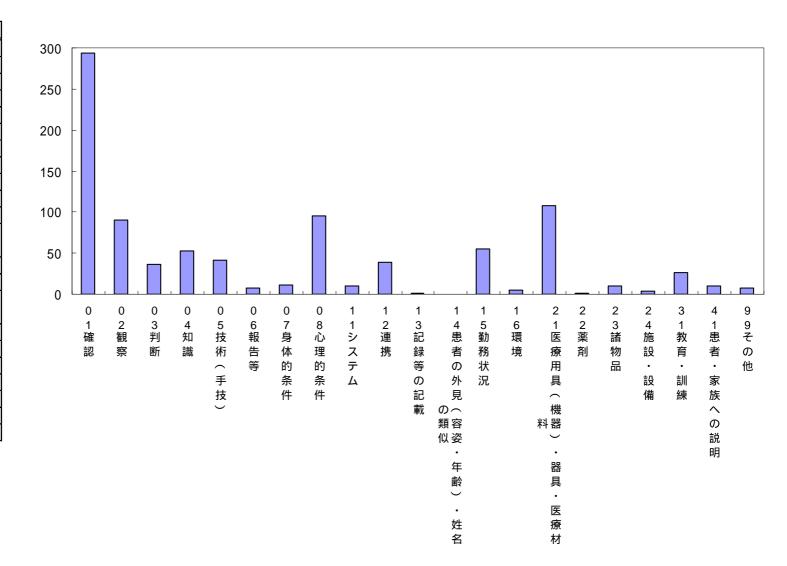


表4-1.発生要因·詳細(医療機器)

発生要因別	発生要因別	件数
<u> </u>	確認が不十分であった	289
	その他	5
医療用具(機器)・器具・		5
医療材料	II Berl	
	故障していた	19
	複数の規格が存在した	2
	扱いにくかった	4
	配置が悪かった	3
	数が不足していた	1
	管理が不十分だった	37
	機器誤作動	14
	その他	23
心理的条件	慌てていた	20
	イライラしていた	4
	緊張していた	3
	他のことに気を取られていた	13
	思い込んでいた	37
	無意識だった	10
	その他	8
観察	観察が不十分であった	89
	その他	1
勤務状況	多忙であった	35
	勤務の管理に不備	1
	作業が中断した	1
	当直だった	0
	当直明けだった	0
	夜勤だった	16
	夜勤明けだった	1
	その他	1

図4-13.影響度(医療機器)

重要度	件数
実施前発見:患者への影響は	38
小さい(処置不要)	
実施前発見:患者への影響は	11
中等度(処置必要)	
実施前発見:患者への影響は	13
大きい(生命に影響しうる)	
間違いが実施されたが、患者	325
に影響がなかった	
不明	6
その他	29
合計	422

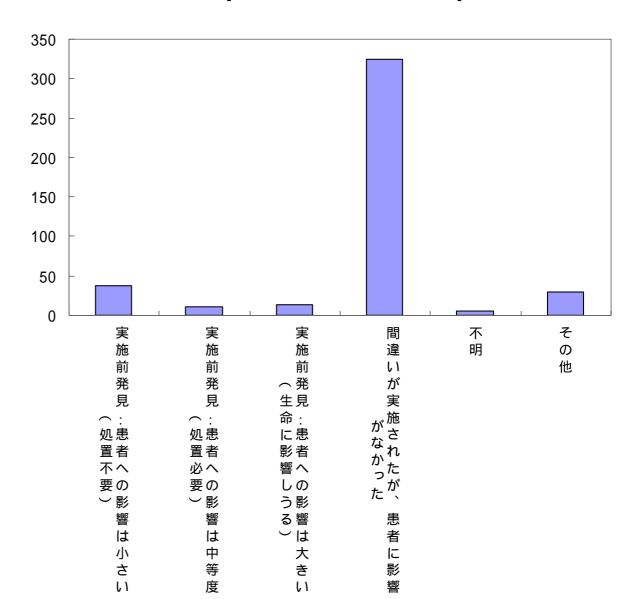


表4-2.当事者職種×発生要因(医療機器)

当事者職種×発生要因	確認	額察	判断	知識	技術(手技)	報告等	身体的条件	心理的条件	システム	連 携	録等の記載	齢)・姓名の類似患者の外見(容姿・年	勤務状況	境	具・医療材料 医療用具 (機器)・器	薬剤	諸物品	施設・設備	教育・訓練	患者・家族への説明	その他	合計
医師	15	6	2	5	6	0	1	5	2	3	0	0	5	0	8	0	1	0		1	1	63
歯科医師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
助産師	6	3	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0		0	0	0		0	0	16
看護師	258	79	29	47	29	6	7	64	10	30	1	0	44	5	87	1	10	3	22	6	5	743
准看護師	6	0	3	3	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0		1	0	24
看護助手	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	-	0	0	4
薬剤師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0	0
管理栄養士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栄養士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調理師・調理従事者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療放射線技師	3	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	9
臨床検査技師	4	1	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	11
衛生検査技師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理学療法士(PT)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
作業療法士(OT)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
言語聴覚士(ST)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科衛生士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科技工士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視能訓練士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0		0	0	0
精神保健福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨床心理士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0		0	0	0
介護福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨床工学技士	5	5	1	4	1	0	0	3	1	2	0	0	1	0	7	0	0	0	3	1	0	34
児童指導員・保育士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0	0
事務職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0	-	1	1	11
その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0		1	1	5
合計	300	96	37	59	41	7	10	80	13	39	1	0	53	5	116	1	11	4	29	11	8	921

表4-3. 発生場面×発生内容(医療機器)

発生場面×発生内容	組立	条件設定間違い	設定忘れ・電源入れ忘れ	その他の誤操作	用 (機器)の不適切使医療用具(機器)の不適切使	医療用具 (機器)の誤作動	医療用具 (機器)の故障	医療用具 (機器)の修理ミス	医療用具 (機器)の破損	ミス 医療用具 (機器)の点検管理	使用・管理エラーその他の医療用具 (機器)の	合計
人工呼吸器	10	27	11	11	10	5	6	0	13	19	21	133
酸素療法機器	1	10	8	2	8	1	1	0	1	7	8	47
麻酔器	1	0	1	1	1	0	0	0	0	2	1	7
人工心肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
除細動器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IABP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペースメーカー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
輸液・輸注ポンプ	0	33	21	5	9	8	3	0	0	4	14	97
血液浄化用機器	2	3	1	0	1	3	1	0	0	3	6	20
インキュベーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
内視鏡	0	0	0	1	1	0	0	1	2	0	1	6
低圧持続吸引機	0	2	1	0	1	1	0	0	0	2	0	7
心電図・血圧モニター	0	1	1	0	1	0	1	0	0	3	0	7
パルスオキシメーター	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
その他の医療用具(機器) の使用・管理に関する場 面	5	4	6	1	11	0	7	0	9	10	20	73
合計	19	80	50	21	45	18	19	1	25	53	73	404